

ロシア・東欧学会 JSSEES
2017 年合同研究大会 プログラム(予告版)
10 月 21 日(土)、10 月 22 日(日)一橋大学

1 日目: 10月21日(土)

10:30~10:35 開会挨拶(ロシア・東欧学会代表理事、大会開催校)(第1講義棟401)

10:35~12:30 ロシア・東欧学会 共通論題「トランプ現象とロシア・東欧地域」

第1セッション: 研究報告 司会: 服部倫卓(ロシア NIS 貿易会)

第1報告: 上垣彰 (西南学院大学)

「トランプ現象とロシア経済」

第2報告: 本村眞澄 (石油天然ガス・金属鉱物資源機構)

「ロシア北極圏での石油・ガス開発の現状とその意義」

第3報告: 沼野充義 (東京大学)

「トランプ・プーチン時代のロシア東欧の文化事情 (仮)」

討論者: 小泉直美 (防衛大学校)

12:30~14:00 昼休み (昼食会場: 第2講義棟405)

12:30~13:30 ロシア・東欧学会 理事会 (第2講義棟307)

14:00~16:30 ロシア・東欧学会

第2セッション パネル・ディスカッション(第1講義棟401) 司会: 大越健介(NHK 主幹)

第1報告: 古矢旬 (北海商科大学)

「トランプ外交の世界観」

第2報告: 馬淵睦夫 (元駐ウクライナ大使、元防衛大学校教授)

「歴史が教える米露関係の真実」

第3報告: 盛田常夫 (元法政大学教授)

「欧州におけるポピュリズム勃興の社会的背景」

第4報告: 青木睦 (東京新聞前アメリカ総局長・元モスクワ支局長)

「体験的トランプ論から」

16:30~17:00 ロシア・東欧学会 総会(第1講義棟401)

17:30~19:00 ロシア・東欧学会、JSSEES 合同懇親会(佐野書院)

2日目:10月22日(日)

10:00~12:40 ロシア・東欧学会、JSSEES 合同自由論題(第2講義棟406・307・308)

分科会1(歴史・思想・文化) 座長:中村唯史(京都大学)(第2講義棟406)

第1報告:上村正之(北海道大学大学院)

「1830年代ロシア歴史小説におけるコサックーΦ.ブルガーリン『僭称者ドミートリー』、『マゼッパ』を例に一」

討論者:中村唯史(京都大学)

第2報告:秋月準也(北海道大学大学院)

「演技」をやるミハイル・ブルガーコフー芸術上の問題としての二枚舌一」

討論者:長谷川章(秋田大学)

第3報告:櫻間瑛(日本学術振興会)

「帝政末期における正教徒異族人の自己認識:カザン正教会雑誌中における聖職者の記述を手がかりに」

討論者:松里公孝(東京大学)

第4報告:アレクサンドル・ディボフスキー(大阪大学)

「ロシア帝国王室東洋学会付属の東洋実践アカデミーにおける日本学について」

討論者:ユリア・ミハイロバ(広島市立大学名誉教授)

分科会2(政治・外交・安全保障) 座長:月村太郎(同志社大学)(第2講義棟307)

第1報告:アリベイ・マムマドフ(北海道大学大学院)

「ナゴルノ・カラバフをめぐる4日間戦争と大国ファクター」

討論者:吉村貴之(早稲田大学)

第2報告:保坂三四郎(旧ソ連非核化協力技術事務局)

「ロシアの「政治技術」とウクライナ問題:「スルコフ・リークス」をもとに」

討論者:名越健郎(拓殖大学)

第3報告:宮脇昇(立命館大学)

「モンゴルの中立政策と対ロ関係」

討論者:加藤美保子(人間文化研究機構・北海道大学)

第4報告:角田安正(防衛大学校)

「併合後のクリミアにおけるロシアの軍事力増強」

討論者:兵頭慎治(防衛研究所)

分科会3(経済・社会) 座長:雲和広(一橋大学)(第2講義棟308)

第1報告:里上三保子(京都大学経済研究所 研修員)

「移行期ドイツ東部諸州における労働市場政策~統一コストを再考する」

討論者:武田友加(九州大学)

Migration, Family, and Gender: Examination on Migration Experience from Central Asia to Russia

Report 1: Tatiana Karabchuk, Assistant Professor, Faculty of Sociology, United Arab Emirates University /
Visiting Fellow, Institute of Economic Research, Hitotsubashi University

“Migration from Central Asia and Informal Employment in Russia”

Report 2: Kazuhiro Kumo, Professor, Institute of Economic Research, Hitotsubashi University

“Women’s Voices: A Gender Survey in Tajikistan” (co-authored with Noriko Igarashi)

Report 3: Kseniia Gatskova, Researcher, Department of Economics, Institute for East and Southeast
Europe, Germany / Visiting Associate Professor, Institute of Economic Research, Hitotsubashi
University

“Migration and Household Composition: Childbirth, Nuclearization and Doubling Up as Response
to (Un)Successful Migration (co-authored with Vladimir Kozlov)”

Discussant: Norio Horie, Professor, Center for Far Eastern Studies, University of Toyama

12:40～14:00 昼休み(昼食会場:第2講義棟405)

12:40～13:40 JSSEES 理事会(第1講義棟205)

13:40～14:10 JSSEES 総会(第1講義棟401)

14:10～16:50 JSSEES シンポジウム(第1講義棟401)

「いま、日本のスラブ・東欧研究はどこに、そしてどこへ？」

司会・問題提起：ヨコタ村上孝之（大阪大学）

報告：望月哲男（北大名誉教授）「ロシア文化研究の国際化?：ロシア文学会の経験と試みから」

報告：岩崎一郎（一橋大学）「国際論壇における日本発ロシア・東欧経済研究」

報告：吉岡潤（津田塾大学）「東欧史研究による東欧概念への問い」

16:50～16:55 閉会挨拶(JSSEES理事長)

プログラム(確定版)、報告要旨集、報告ペーパーのウェブ掲載

本プログラムは予告版です。プログラム(確定版)と報告要旨集(大会当日配布)および報告ペーパーは、ロシア・東欧学会ウェブサイト(<http://www.gakkai.ac/roto>)にて随時掲示します。報告ペーパーは大会当日に配布されませんので、事前にダウンロードの上、各自ご持参いただきますようお願い申し上げます。

<研究大会に関するご案内>

1. オンライン参加登録

JSSEES 会員を含む全ての参加予定者は、10月10日(火)までに、ロシア東欧学会 2017 一橋事務局登録システム (<https://hrs.ad.hit-u.ac.jp/v33/entries/add/70>)にてオンライン参加登録をお願いします。その際には、メールアドレスの入力が必要となります。入力完了後、『参加登録確認証』がメールにより自動返信されますので、印刷の上、大会受付時にご提出ください。懇親会のお申込みも同オンライン内で事前にお願いたします。

オンライン登録が利用できない場合、登録締切後の変更・キャンセル等は、ロシア東欧学会 2017 一橋事務局(jarees2017@ier.hit-u.ac.jp)までお知らせください。

2. 昼食

両日ともお弁当(お茶付き 1,000 円)を手配いたします。オンライン参加登録の際にお申込みください。ただし、両学会の理事会に出席される理事の方については、当該昼休みの弁当注文は不要です。

3. 合同懇親会

会 費:一般(大学院生以外)5,000 円、大学院生 3,000 円

日 時:10 月 21 日 (土) 17:30~19:00

場 所:佐野書院

申込み:オンライン参加登録時に事前申込みが必要です。大会受付時に会費をお支払いください。

<お問い合わせ>

プログラムについて:ロシア・東欧学会事務局 五十嵐徳子(天理大学)jarees_office@yahoo.co.jp

大会全般について:大会開催校 雲和広(一橋大学)kumo@ier.hit-u.ac.jp

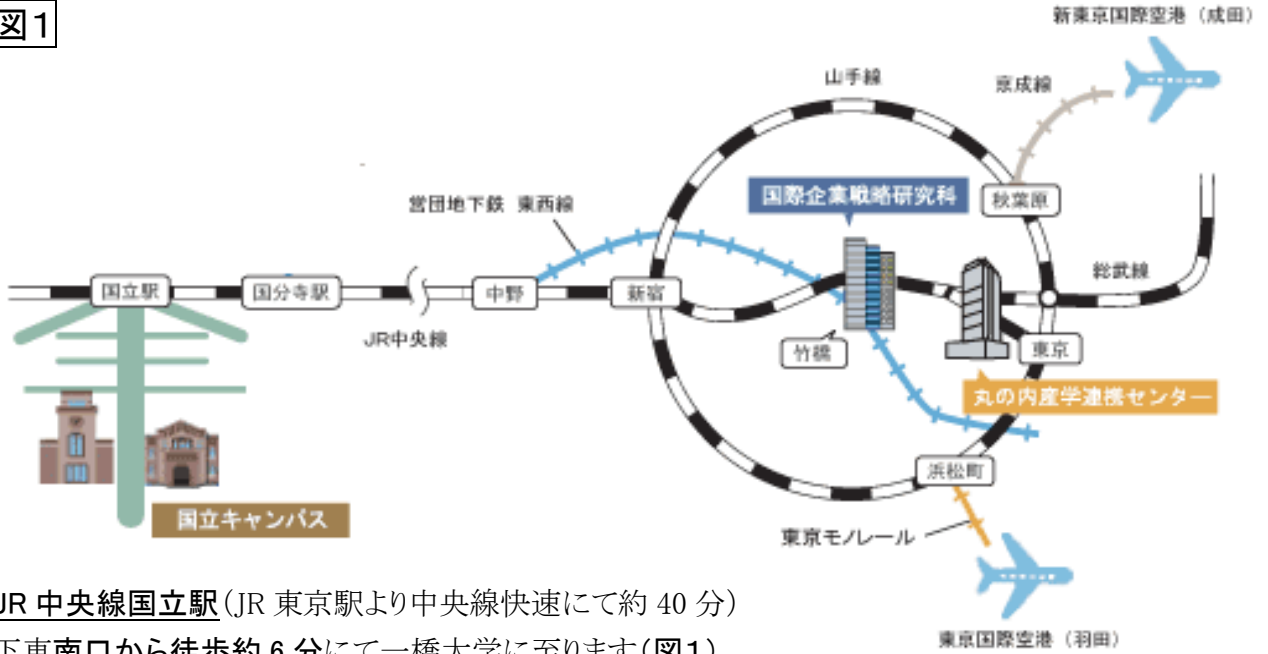
オンライン参加登録について:大会開催校 ロシア東欧学会 2017 一橋事務局 吉田・上田・伊藤 jarees2017@ier.hit-u.ac.jp



一橋大学へのアクセス



図1



JR 中央線国立駅 (JR 東京駅より中央線快速にて約 40 分)
下車南口から徒歩約 6 分にて一橋大学に至ります (図1)。

図2



JR 中央線国立駅から「大学通り」を南に進み、駅を背に右側が西キャンパスです。正門(1)から入ると、その左手に法人本部棟(3)があり、本部棟に向かって右奥が会場である「西キャンパス第一講義棟・第二講義棟」(9・10)です(図2)。

* 大会に関するお問い合わせは大会事務局(前ページに記載)までお願い致します *

宿泊ガイド

JR 国立駅に一般的な宿泊施設はないため、近隣 JR 中央線沿線のホテルをご紹介します。区内につきましては、JR 新宿駅周辺等多数ございますので省略致します。なお JR 中央線快速は下記ホテル所在の全ての駅に停車すること申し添えます。インターネット経由の予約ですと概して下記よりも割安になります。



最寄り駅	ホテル・旅館名	所在地	電話番号	料金(変更の可能性有り)
武蔵境 南口・歩1分	ホテルメッツ武蔵境	〒180-0022 武蔵野市境南2-1	0422-32-5111	S¥ 9,000 T¥15,000
国分寺 南口・歩1分	ホテルメッツ国分寺	〒185-0021 国分寺市南町3-20-3	042-328-6111	S¥ 9,000 T¥15,000
立川2分	立川グランドホテル	立川市曙町2-14	042-525-1121	S¥9,500~T¥18,000~税別
立川7分	ザ・クレストホテル立川	立川市錦町1-12-1	042-521-1111	S¥9,000~T¥17,000~税込
立川3分	昭和ホテル	立川市曙町1-15-12	042-524-2468	¥7,500~税別
立川7分	オーセンティックホテル	立川市錦町1-8-14	042-529-3111	7000 税別
立川4分	ビジネスホテルクボタ	立川市柴崎町2-12-23	042-522-1122	¥8,000~ 税別
立川2分	立川リージェントホテル	立川市曙町2-11-7	042-522-1133	¥7,200~ 税別
立川3分	ビジネスホテル安川	立川市柴崎町2-5-3	042-522-4330	¥6,500~7,000 税別
立川5分	立川ホテル	立川市曙町1-12-23	042-526-2021	¥6,500~7,000 税別
立川7分	ネムールイン立川	立川市曙町2-29-9	042-526-0077	S¥5,500 税込
国分寺南口・歩1分	ビジネスホテルダイワ	〒185-0021 国分寺市南町3-16-7	042-324-5221	S¥ 7,200 T¥12,000 税込
国分寺北口・歩1分	ビジネスホテルヤングイン	〒185-0012 国分寺市本町3-4-5	042-322-5061	S¥ 6,800~
武蔵境南口・歩1分	シティテル武蔵境	〒180-0022 武蔵野市境南2-4-15	0422-33-5111	S¥ 7,900 T¥13,000 税込
三鷹 北口隣	西武プラザビジネスホテル	〒180-0000 武蔵野市中町1-14-11	0422-55-1711	S¥ 7,500 T¥12,000 税別
三鷹 北口5分	ロイネットホテル武蔵野	〒180-0000 武蔵野市中町2-4-1	0422-36-0022	S¥ 7,000 ~¥8,000 税別
吉祥寺 北口・歩5分	吉祥寺第一ホテル	〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町2-4-14	0422-21-4411	S¥12,500~T¥21,000~ 税別
吉祥寺南口	吉祥寺東急イン	〒180-0003 武蔵野市吉祥寺南町1-6-3	0422-47-0109	S¥11,800~T¥19,500~ 税別

* 詳細はご自身にてホテルへ直接お問い合わせ下さいませ *